

北陸技術交流テクノフェア 技術プレゼンテーション

研究機関、大学、企業の技術シーズが一堂に集結。新たな事業化、製品化の素材を一挙に披露！

10月20日(金)

場所：福井県産業会館1号館内特設ブース
定員：各20名 受講料：無料

化学・その他 編

会場	A	<p>⑬ 10:40～11:00 化学 北陸先端科学技術大学院大学</p> <p>外部刺激により分解する生分解性超分子 ～光照射などにより分解制御された新素材～</p>	<p>■ 特に受講いただきたい方 ■</p> <p>化成品・医療メーカーの研究開発職</p>
		<p>光照射など外部刺激により構造が解離する超分子により、新たなバイオマテリアルを目指す。</p>	
		<p>⑭ 11:00～11:20 化学 日本油脂㈱</p> <p>新規な高耐熱・高耐油性熱可塑性エラストマー ～グラフト化技術を用いたエラストマー～</p>	<p>■ 特に受講いただきたい方 ■</p> <p>自動車メーカー、部品メーカーの技術及び設計担当者</p>
		<p>当社が長年蓄積してきたグラフト化技術を駆使し、互いに非相溶なアクリルゴムと耐熱性ゴムを架橋、グラフト化させることにより、新たな熱可塑性エラストマーを開発した。このアクリルゴム/耐熱性ゴム系エラストマーは優れた耐熱性、耐油性を有する熱可塑性エラストマーであったので、その合成と特性について報告する。</p>	
会場	B	<p>⑮ 11:20～11:40 化学 (独)産業技術総合研究所</p> <p>Cat-CVD法による有機高分子膜の作製 ～安価な手法で有機材料によるコーティング～</p>	<p>■ 特に受講いただきたい方 ■</p> <p>化学・繊維・素材・電子デバイスメーカー</p>
		<p>PETフィルム等のポリマー基材に対して、Cat-CVD法による有機膜コーティングを施したところ、食品包装用として十分なガスバリア性を発現させることに成功した。さらに、繊維材料に対してもコーティングを施したところ、優れた撥水性を発現させることに成功した。有機膜によるコーティングには、従来のCat-CVD法とは異なり安価で安全な原料を用いているため、加速的な普及が期待できる。</p>	
会場	C	<p>⑯ 11:40～12:00 特許 特許庁</p> <p>知って得する中小企業のための特許取得のための支援策について ～中小企業の知的財産戦略とは～</p>	<p>■ 特に受講いただきたい方 ■</p> <p>中小・ベンチャー企業等</p>
		<p>中小・ベンチャー企業等に対して「知って得する特許取得のための支援策」をご紹介します。例えば、①特許取得の経費を節約したい！②特許調査をプロが無料で代行！③審査結果を早く知りたい！などについて説明します。また、17年4月より中小企業に対する総合的知財関連支援の専門家として設置された「産業財産権専門官」の業務内容についてもご紹介いたします。</p>	

《お申し込み・お問い合わせ先》

技術交流テクノフェア実行委員会

事務局：福井商工会議所 産業技術課 〒918-8580 福井市西木田2-8-1

TEL0776-33-8284 FAX0776-33-8288 info@technofair.jp



北陸技術交流テクノフェア 技術プレゼンテーション受講申込書

FAX 0776-33-8288

事業所名			TEL						
			FAX						
住所	〒 -								
受講者名					受講者名				
受講番号	⑬	⑭	⑮	⑯	受講番号	⑬	⑭	⑮	⑯

受講希望の番号に○印を付けて、お申し込みください(複数受講可)

※ご記入いただいた内容は、主催者及び福井商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用させていただくことがあります。